

平成18年度 南会津地方森林セラピー講演会

《 踏みだそう第一歩、みんなで取り組もう“癒しの里づくり” 》
～小さな勇氣、大きな成功～



☆ 開催日時 平成19年3月6日(火)
14:30～16:30

☆ 開催場所 南会津町
御蔵入交流館 多目的ホール1・2

☆ 対象 興味のある方なら、どなたでも参加できます。
＝入場無料＝

近年、森林には人にリラックス効果をもたらすことが科学的に証明されつつあり、国民のストレス解消などにつながることを期待されています。そこで、これらの効果（森林セラピー）を活用した地域振興の可能性などについて検討するため、「森林セラピーの第一人者」を講師とした講演会並びに意見交換会を行います。“癒しの里づくり”に向けて、みんなで一緒に考えてみませんか？



基調講演 【南会津における森林療法の可能性を考える】

～全国各地の森林療法の取り組み事例を参考として～



講師：東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科 助教授
上原 巖（うえはらいわお）氏

1964年辰年生まれ
1988年東京農業大学農学部林学科卒
長野県立高校教員・知的障害者更生施設生活指導員・東海女子大学人間関係学部専任講師等を経て2006年10月より現職
静岡大学農学部人間環境学科（地域生態科学論）・岐阜県立森林文化アカデミー（森林・木材の科学）・愛媛大学大学院の各非常勤講師、市民研究会の「森林療法研究会」代表世話人、長野県信濃町の専属カウンセラーなどもつとめています。

◆ 主催：南会津地方森林セラピー研究会 ◆

開催趣旨

近年、森林には人にリラックス効果をもたらすことが科学的に証明されつつあり、国民のストレス解消などにつながることを期待されています。そこで、これらの効果（森林セラピー）を地域の目玉とした各種取り組みが一部の地方で実践されています。

一方、南会津地方は総面積の約93%を占める森林や温泉など、豊かな自然資源に恵まれています。

しかし、当地方の入込客数は年間約300万人に達するものの、宿泊者数が年々減少傾向にあることから、南会津地方が有するこの自然資源を有効に活用した「森林セラピー」の取り組みを推進することにより「滞在型観光」を目指し、もって地域経済を活性化することは、地域振興にとって大変重要です。

このため、「森林セラピーの第一人者」を講師とした講演会並びに意見交換を行い、南会津地方における「森林セラピー」を活用した地域振興の可能性を探るとともに、森林や温泉資源などを活用した「癒しの里づくり」に向けて、地域が一丸となって取り組んでいこうとする気運を高めるため本セミナーを開催いたします。

森林セラピーとは

「森林セラピー」とは森の自然が彩なす風景や香り・音色や肌触りなど森のいのちのちや力を感じることによって、私たちの心身に元気を取り戻させようとするものです。

森林の地形や自然を利用した医療・リハビリテーション・カウンセリングの他、森林浴・森林レクリエーションを通じた健康回復・維持・増進活動でもあります。

森林には人々の緊張や不安・気分の落ち込みや怒り・疲労などを軽減させ気分をリラックスさせる効果があることが明らかにされ、森林セラピーの効果は徐々に科学的に解明されつつあります。

プログラム

14:30～14:40 開会及び主催者あいさつ

14:40～16:20 基調講演

演題：「南会津における森林療法の可能性を考える」
～全国各地の森林療法の取り組み事例を参考として～

講師：東京農業大学 地域環境科学部森林総合科学科
助教授 上原 巖（うえはら いわお）氏

16:20～16:30 意見交換 講師・参加者との意見交換

16:30 閉会

お申し込み お問い合わせ

〒967-0004

南会津郡南会津町田島字根小屋甲4277-1

南会津農林事務所 地域農林企画室（事務局 担当：中村）

電話 0241-62-5866 FAX 0241-62-5317

E-mail nakamura_hidenori_01@pref.fukushima.jp

参加御希望の方は平成19年2月28日（水）までに、下の「参加申込書」に必要事項を記載のうえ、郵送・持参・電話・FAX・電子メールのいずれかで上記までお申し込みください。

参加申込書

申込日 月 日

FAX 0241-62-5317（南会津農林事務所 企画部地域農林企画室 中村行き）

参加者氏名	お住まいの町村	電話番号

上記内容は、当該講演会の名簿作成にのみに使用いたします。